

# 和

# 楽

和楽は日本を  
応援します!

守りたい、「漆」のちから  
クォン・サンウ、日本の皆さまへ  
鈴木京香×花 癒しの時間

古美術&西洋アンティーク  
好きから始める  
「骨董」手ほどき

連載「六条御息所 源氏がたり」発刊記念  
杏×林真理子 特別対談  
やっぱり「源氏」は面白い!

英国王室ご成婚!  
王室御用達の  
名品ストーリー  
レディ・ディオールで  
レディになる!

今こそ、見直したい  
美しいこの国。  
だから、  
「心を尽くす宿」  
大研究!

# 日本 の名宿 最上の一室

2011年版

女将さんも必読です!  
わざわざ「部屋」指名で  
泊まりたいのは?  
楽々荘の数寄空間(京都) /  
ATAMI海峯楼・誠波(静岡) /  
薪の音・枝椿(富山) /  
御宿竹林亭・秀峰(佐賀)ほか





推奨企画

# 和樂 巽 眞の会

ご報告

平成23年2月15日(火) 14時より  
東京サンクトリー美術館



## 「和樂」創刊10周年記念イベント 今田美奈子さん、池田まゆみさん、 プリンツ公使と過ごす 「マイセン展を楽しむ」 トークサロン」開催のご報告

連日大盛況の「マイセン磁器の300年」展(サンクトリー美術館・3月6日終了)を、ひとりの。できるとあって、全国から駆けつけた和樂読者の皆さま。

まずは美術工芸史家の池田まゆみさんによる、映像を使ったレクチャーから開始。マイセン磁器の歴史に、ほかでは聞けないエピソードを交えた講義が始まると、熱心にメモをとる姿もうかがえました。

食卓芸術家の今田美奈子さんお手製の焼き菓子でひと休みした後、今田さんのトークがスタート。ユーモアを交えたドイツ菓子のお話は、「いつの時代も、本物」を見極めることがハッピーにつながる」という言葉で締めくくられました。

マイセン磁器を手に取りながらドイツ文化を紹介して下さったのはドイツ大使館のプリンツ公使。食卓の演出法や結婚式のコーディネートに読者も興味深々!

トーク後は、展示室を特別内覧。160件もの逸品を50名ほどで鑑賞し、贅沢な時間を過ごしました。

手製の焼き菓子がふるまわれた。6前日の大雪にもかかわらず集まった和樂読者に、「私たちはマイセンフレンドですね。文化をわちあいましょう」と今田さん。7アンナ・プリンツ公使のトークは終始リラックスムードで。8トークサロン後は展示室を内覧。一日に約1600人が来場していた展示会を、特別に鑑賞。9マイセン磁器日本総代理店、ジーケージャパン取締役の山内晴子さん。

1、3トーク会場には、マイセン磁器を使ったコーディネート展示。結婚式の演出(1)には、フラワーシャワーを思わせる小花柄の磁器が使われる。2美術工芸史家・池田まゆみさんの歴史講義で、この後の内覧会がいろいろ楽しみに。4洋菓子・食卓芸術家の今田美奈子さん。ドイツ菓子を通じて知った、情に篤いドイツ人気質の話に、読者が思わずホロリとする一場面も。5コーヒーブレイクは、今田さんお